




重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :ピントノミギセル

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(10) 重要な動物種（陸産貝類）確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :ウチマキノミギセル

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(11) 重要な動物種（陸産貝類）確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :ホソオカチョウジガイ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(12) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  : サツマオカチョウジガイ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(13) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :オカチョウジガイ属

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(14) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :ナメクジ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(15) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  : ヤマナメクジ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(16) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示しておりません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :ヒメベッコウ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(17) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :オキナワベッコウ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(18) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :ハリマキビ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(19) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :ヒラシタラガイ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(20) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :タネガシママイマイ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(21) 重要な動物種（陸産貝類）確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :オオスミウスカワマイマイ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(22) 重要な動物種（陸産貝類）確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :ヘソカドケマイマイ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(23) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :チャイロマイマイ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(24) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :ツバキカドマイマイ

0 0.5 1 2 km

1:40,000



図-3.1.30(25) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

(i) 淡水・汽水産貝類・その他水生生物の重要な種

表-3.1.78 に示す 3 科 3 種の淡水・汽水産貝類が確認されました。このうち重要な種はカワニナの 1 種でした。重要な種の確認位置を図-3.1.31 に示します。

また、表-3.1.79 に示す 4 科 9 種のその他水生生物が確認されました。このうち重要な種はヤマトヌマエビ、ベンケイガニの 2 種でした。重要な種の確認位置を図-3.1.32 に示します。

表-3.1.78 淡水・汽水産貝類の確認種及び重要な種（概況調査）

No.	科名	種名	選定基準						
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(7)	
			文化財 保護法	文化財 保護条例	種の 保存法	県条例	国 RL	県 RDB	
1	アマオブネガイ	イシマキガイ							
2	カワニナ	カワニナ							分布
3	ドブシジミ	ドブシジミ属							
計	3	3	0	0	0	0	0	0	1

注：種名及びリストの並びについては、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和元年度）」（令和元年 11 月 14 日更新）を参考にしました。



表-3.1.79 その他水生生物の確認種及び重要な種（概況調査）


No.	科名	種名	選定基準							
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	
			文化財 保護法	文化財 保護条例	種の 保存法	県条例	国 RL	国 RL (海洋)	県 RDB	
1	ヌマエビ	ヤマトヌマエビ								準絶
2		ミゾレヌマエビ								
3		ヒメヌマエビ								
4		トゲナシヌマエビ								
5	テナガエビ	ミナミテナガエビ								
6		ヒラテテナガエビ								
7	ベンケイガニ	クロベンケイガニ								
8		ベンケイガニ							NT	
9	モクズガニ	モクズガニ								
計	4	9	0	0	0	0	0	0	1	1


注：種名及びリストの並びについては、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和元年度）」（令和元年 11 月 14 日更新）を参考にしました。

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示しておりません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)

 :カワニナ

 は河川沿いにカワニナが確認されたことを示します。

0 0.5 1 2 km



1:40,000





図-3.1.31 重要な動物種（淡水・汽水産貝類）確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)

-  : ヤマトヌマエビ
-  : ベンケイガニ

0 0.5 1 2 km

1:40,000



図-3.1.32 重要な動物種（その他水生生物）確認位置図

(j) オカヤドカリ類

表-3.1.80 に示す 1 科 2 種のオカヤドカリ類が確認されました。なお、小型のため種判別に至らなかった個体は小型オカヤドカリ類と表記しました。オカヤドカリ類は国指定の天然記念物に指定されています。重要な種の確認位置を図-3.1.33 に示します。

表-3.1.80 オカヤドカリ類の確認種及び重要な種（概況調査）




No.	科名	種名	選定基準					
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(7)
			文化財 保護法	文化財 保護条例	種の 保存法	県条例	国 RL	県 RDB
1	オカヤドカリ	ムラサキオカヤドカリ	天					分布
2		ナキオカヤドカリ	天					
3		小型オカヤドカリ類	天					
計	1	2	2	0	0	0	0	1

注：種名及びリストの並びについては、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和元年度）」（令和元年 11 月 14 日更新）を参考にしました。

「小型オカヤドカリ類」は、種判別困難なヤドカリ類を示します。他 2 種に含まれる可能性があることから合計値からは除外しています。

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  : ムラサキオカヤドカリ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3. 1. 33(1) 重要な動物種（オカヤドカリ類）確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :ナキオカヤドカリ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3. 1. 33(2) 重要な動物種（オカヤドカリ類）確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :小型オカヤドカリ類

0 0.5 1 2 km

1:40,000



図-3.1.33(3) 重要な動物種（オカヤドカリ類）確認位置図

(k) 植物の重要な種

a) 植生

概況調査の結果、島内の植生は、海岸風衝低木群落、亜熱帯低木群落、常緑広葉樹二次林、二次草原、湿原・河川・池沼植生、砂丘植生、海岸段崖地植生、礫浜植生、植林地、人工裸地・人工構造物、自然裸地、開放水面の12区分に大別されました。(写真-3.1.2、図-3.1.34 参照)

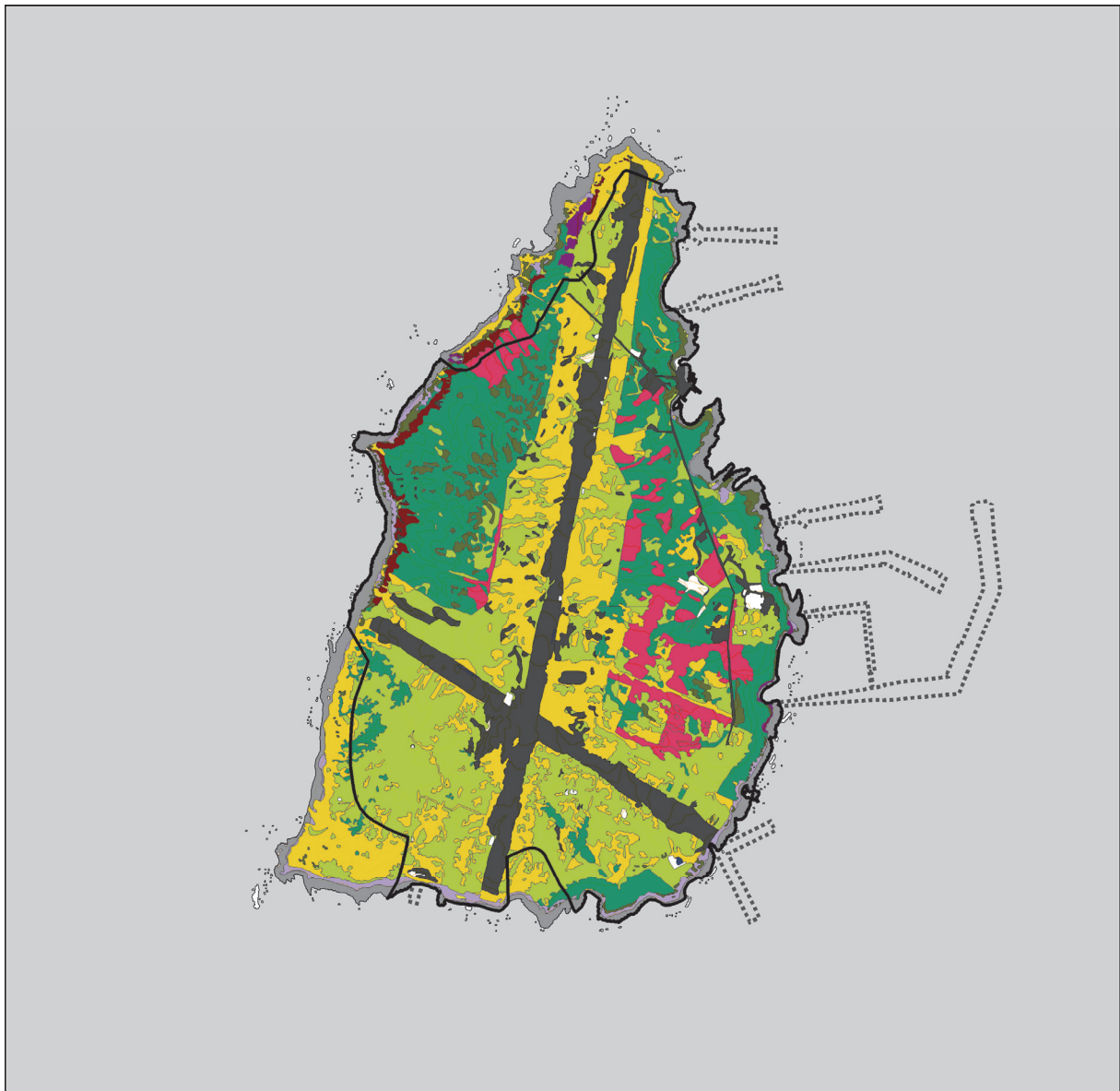
重要な種が優占する群落は、北西部の海岸風衝低木群落帯において、マルバニッケイ及びハイネズの群落が僅かに確認されました。(写真-3.1.3 参照)

海岸風衝低木群落 (ハマヒサカキ・ソテツ)	二次草原 (シバ・ススキ)
砂丘植生 (ハマボウフウ・ハマニガナ)	礫浜植生 (イワタイゲキ)

写真-3.1.2 植生の確認状況

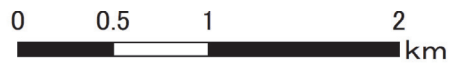
マルバニッケイの群落	ハイネズの群落

写真-3.1.3 重要な種が優占する群落の確認状況



凡例

- 対象事業実施区域
- 対象事業実施区域(港湾施設)



1:40,000



記号	植生区分	植物群落等
	海岸風衝低木群落	マルバニッケイ群落、ハイネズ群落、ハマヒサカキ群落
	亜熱帯低木群落	ソテツ群落
	常緑広葉樹二次林	スダジイ二次林、常緑広葉樹二次林
	二次草原	ススキ群落、チガヤ群落
		シバ群落
		コシダ群落
	湿原・河川・池沼植生	ヒルムシロクラス
		ヒトモトススキ群落
	砂丘植生	ハマゴウ群落、ハマボウフウ群落、ハマニガナ群落
	海岸断崖地植生	ハチジョウススキ群落、ノジギク群落、コウライシバ群落
	礫浜植生	イワタイゲキ群落
	植林地	植林地
	人工裸地・人工構造物	人工裸地・人工構造物
	自然裸地	自然裸地
	開放水面	開放水面

図-3.1.34 概況調査における植生図

b) 植物相及び重要な種

表-3. 1. 81 に示す 105 科 336 種の植物が確認されました。このうち重要な種はオキナワチドリ、コナミキ等、86 種が確認されました。重要な種の確認位置を図-3. 1. 35 に示します。なお、鹿児島県レッドデータブックの「分布特性上重要」のカテゴリーに選定されている種については普遍種が多く島内に広く分布していたため図示していません。

表-3. 1. 81(1) 植物の確認種及び重要な種（概況調査）

No.	科名	種名	選定基準					
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(7)
			文化財 保護法	文化財 保護条例	種の保存法	県条例	国 RL	県 RDB
1	ヒカゲノカズラ	ミズスギ						
2	イワヒバ	ヒメムカデクラマゴケ						分布
3	ハナヤスリ	コヒロハハナヤスリ						
4		ハマハナヤスリ						
5	マツバラシ	マツバラシ					NT	準絶
6	ウラジロ	コシダ						
7	カニクサ	カニクサ						分布
8	ヘゴ	ヘゴ						
9	ホングウシダ	ハマホラシノブ						
10		ホラシノブ						
11	コバノイシカグ	イワヒメワラビ						
12		イシカグマ						
13		ワラビ						
14	イノモトソウ	タチシノブ						
15		ハチジョウシダ						
16		アマクサシダ						
17	チャセンシダ	トラノオシダ						
18	ヒメシダ	ホシダ						
19		コハシゴシダ						
20		ヒメハシゴシダ						
21		テツホシダ						
22		ケホシダ						
23		メシダ	ナチシケシダ					
24	オシダ	ホソバカナワラビ						
25		オニヤブソテツ						
26		オオイタチシダ						
27	タマシダ	タマシダ						
28	ウラボシ	マメヅタ						
29		ノキシノブ						
30		ヒトツバ						
31	ソテツ	ソテツ						
32	マツ	クロマツ						分布
33	マキ	イヌマキ						
34	モクマオウ	トクサバモクマオウ						
35	ヒノキ	スギ						
36		ハイネズ						準絶
37	ドクダミ	ハンゲショウ						分布
38	コショウ	フウトウカズラ						
39	クスノキ	クスノキ						
40		マルバニッケイ					NT	分布

表-3. 1. 81(2) 植物の確認種及び重要な種（概況調査）

No.	科名	種名	選定基準					
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(7)
			文化財 保護法	文化財 保護条例	種の保存法	県条例	国 RL	県 RDB
41	クスノキ	ヤブニッケイ						
42		ハマビワ						
43		アオガシ						
44		タブノキ						
45	サトイモ	クワズイモ						
46	ヒルムシロ	ヤナギモ						分布
47	ヤマノイモ	ニガカシュウ						分布
48		ヤマノイモ						分布
49		カエデドコロ						分布
50		オニドコロ						分布
51	サルトリイバラ	サツマサンキライ						分布
52		ハマサルトリイバラ						
53	ラン	オキナワチドリ					VU	準絶
54		ユウコクラン						分布
55		ネジバナ						
56		キヌラン						絶II類
57	キンバイザサ	コキンバイザサ						準絶
58	アヤメ	ヒオウギ						準絶
59	ヒガンバナ	ハマオモト						
60	クサスギカズラ	クサスギカズラ						分布
61		ヒメヤブラン						
62	ヤシ	ココスヤシ						
63		ピロウ						
64	ツユクサ	イボクサ						
65	ミズアオイ	コナギ						
66	ショウガ	ゲットウ						
67	イグサ	イグサ						
68		コウガイゼキショウ						
69		クサイ						
70		スズメノヤリ						
71	カヤツリグサ	ハタガヤ						
72		コゴメスゲ						
73		メアオスゲ						
74		ヒメアオスゲ						
75		ハマアオスゲ						
76		アオスゲ						
77		タチスゲ						
78		コウボウシバ						
79		ヒトモトスキ						
80		アイダクグ						

表-3. 1. 81(3) 植物の確認種及び重要な種（概況調査）

No.	科名	種名	選定基準					
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(7)
			文化財 保護法	文化財 保護条例	種の保存法	県条例	国 RL	県 RDB
81	カヤツリグサ	ヒメクグ						
82		アゼガヤツリ						
83		コアゼガヤツリ						
84		ハマスゲ						
85		ヒメガヤツリ						
86		マツバイ						
87		ミスミイ					EN	絶Ⅱ類
88		ハリイ						
89		イヌクログワイ						
90		シカクイ						
91		シオカゼテンツキ						
92		イソテンツキ						
93		イソヤマテンツキ						
94		ヤマイ						
95		トラノハナヒゲ						
96		イガクサ						
97		ノグサ						
98		カンガレイ						分布
99		フトイ						分布
100		サンカクイ						
101	イネ	ヌカボ						
102		コヌカグサ						
103		スズメノテッポウ						
104		ダンチク						
105		ホウライチク						
106		ギョウギシバ						
107		メヒシバ						
108		ヘンリーメヒシバ						
109		カリマタガヤ						
110		コスズメガヤ						
111		コバノウシノシツペイ						分布
112		チガヤ						
113		チゴザサ						
114		ケカモノハシ						分布
115		ササガヤ						分布
116		ハイシバ						準絶
117		アシボソ						
118		ハチジョウススキ						
119		ススキ						
120		コチヂミザサ						

表-3. 1. 81(4) 植物の確認種及び重要な種（概況調査）

No.	科名	種名	選定基準					
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(7)
			文化財 保護法	文化財 保護条例	種の保存法	県条例	国 RL	県 RDB
121	イネ	ハイキビ						
122		シマスズメノヒエ						
123		スズメノコビエ						
124		スズメノヒエ						
125		サワスズメノヒエ						
126		シマチカラシバ						準絶
127		ヨシ						
128		リュウキュウチク						分布
129		ミゾイチゴツナギ						
130		スズメノカタビラ						
131		ハマヒエガエリ						
132		ハイヌメリグサ						
133		ヌメリグサ						
134		コツブキンエノコロ						
135		エノコログサ						
136		ハマエノコロ						
137		ネズミノオ						
138		シバ						分布
139		オニシバ						分布
140		コオニシバ						
141		コウライシバ						分布
142	ケシ	キケマン					分布	
143	ツツラフジ	アオツツラフジ						
144		ハスノハカズラ						
145	キンボウゲ	センニンソウ						
146		ヒメウズ					分布	
147	マンサク	イスノキ						
148	ユズリハ	ヒメユズリハ						
149	ベンケイソウ	コモチマンネングサ						
150		タイトゴメ					分布	
151	アリノトウグサ	アリノトウグサ						
152	ブドウ	テリハノブドウ						
153		ヤブカラシ						
154		エビヅル					分布	
155	マメ	ソウシジュ						
156		ジャケツイバラ					準絶	
157		ハマナタマメ						
158		シバハギ						
159		ヤハズソウ					分布	
160		メドハギ						

表-3. 1. 81(5) 植物の確認種及び重要な種（概況調査）

No.	科名	種名	選定基準					
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(7)
			文化財 保護法	文化財保 護条例	種の保存法	県条例	国 RL	県 RDB
161	マメ	シマエンジュ						
162		ウヅルカンダ						絶Ⅱ類
163	ヒメハギ	ヒメハギ						
164	グミ	ナワシログミ						分布
165	クワ	インドゴムノキ						
166		イヌビワ						
167		ガジュマル						分布
168		オオイタビ						
169		アコウ						
170		カカツガユ						
171		ヤマグワ						
172	イラクサ	ニオウヤブマオ						分布
173		コケミズ						
174	バラ	ヤマザクラ						
175		ヘビイチゴ						
176		シャリンバイ						
177		テリハノイバラ						
178		オオバライチゴ						分布
179		ナワシロイチゴ						
180		ホウロクイチゴ						
181	ブナ	クリ						分布
182		ツブラジイ						分布
183		スダジイ						分布
184		マテバシイ						
185		クスギ						
186		アラカシ						
187	ヤマモモ	ヤマモモ						
188	ニシキギ	ツルウメドキ						分布
189		テリハツルウメドキ						分布
190	カタバミ	カタバミ						
191		ムラサキカタバミ						
192	ホルトノキ	ホルトノキ						
193	トウダイグサ	イワタイゲキ						
194		コニシキソウ						
195		アカメガシワ						
196		ナンキンハゼ						
197	コミカンソウ	アマミヒトツバハギ						分布
198		カンコノキ						
199	ミヅハコベ	ミヅハコベ						
200	スマレ	リュウキュウシロスレ						準絶

表-3. 1. 81(6) 植物の確認種及び重要な種（概況調査）

No.	科名	種名	選定基準					
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(7)
			文化財 保護法	文化財 保護条例	種の保存法	県条例	国 RL	県 RDB
201	スマレ	タチツボスマレ						
202		アツバスマレ						分布
203		ツボスマレ						分布
204		リュウキュウコスミレ						分布
205		ノジスマレ						分布
206	オトギリソウ	オトギリソウ						
207		ヒメオトギリ						
208		コケオトギリ						
209	ミソハギ	キカシグサ						
210	アカバナ	コマツヨイグサ						
211	ノボタン	ヒメノボタン					VU	絶II類
212	ウルシ	ハゼノキ						
213	ミカン	ハマセンダン						
214		カラスザンショウ						
215		イヌザンショウ						分布
216	センダン	センダン						
217	アオイ	ハマボウ						分布
218	アブラナ	タネツケバナ						
219		カラクサナズナ						
220		ハマガラシ						絶II類
221		ハマダイコン						
222	ビャクダン	ヒノキバヤドリギ						
223	タデ	ツルソバ						
224		ヤナギタデ						
225		イヌタデ						
226		スイバ						分布
227		ギシギシ						
228	モウセンゴケ	コモウセンゴケ						
229	ナデシコ	オランダミミナグサ						
230		ツメクサ						
231		ハマツメクサ						
232		ノミノフスマ						
233	ヒユ	イソフサギ						
234	ハマミズナ	ツルナ						
235	オシロイバナ	イカダカズラ						
236	サカキ	ハマヒサカキ						
237		ヒサカキ						
238	サクラソウ	ルリハコベ						
239		リュウキュウコザクラ						絶II類
240		マンリョウ						

表-3. 1. 81(7) 植物の確認種及び重要な種（概況調査）

No.	科名	種名	選定基準					
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(7)
			文化財 保護法	文化財 保護条例	種の保存法	県条例	国 RL	県 RDB
241	サクラソウ	モクタチバナ						
242		コナスビ						
243		ハマボッス						
244		シマイズセンリョウ						分布
245	ツバキ	ヤブツバキ						
246	ハイノキ	クロキ						
247	アカネ	アリドオシ						
248		ヒメヨツバムグラ						
249		クチナシ						
250		ソナレムグラ						分布
251		ケニオイグサ						分布
252		ヘクソカズラ						
253		ハマサオトメカズラ						
254		シラタマカズラ						
255	リンドウ	コケリンドウ						分布
256		フデリンドウ						分布
257	キョウチクトウ	サカキカズラ						
258		キョウチクトウ						
259		テイカカズラ						分布
260		トウワタ						
261		イヨカズラ						準絶
262		ツルモウリンカ						
263	ヒルガオ	ハマヒルガオ						
264		アオイゴケ						
265		グンバイヒルガオ						
266	ナス	キダチチョウセンアサガオ						
267		テリミノイヌホオズキ						
268		ヒヨドリジョウゴ						
269		マルバハダカホオズキ						準絶
270	ムラサキ	ハナイバナ						
271		キュウリグサ						
272	モクセイ	ネズミモチ						
273	オオバコ	ミズハコベ						準絶
274		キクモ						
275		オオバコ						
276		タチイヌノフグリ						
277	アゼナ	アゼナ						
278		ウリクサ						
279	シソ	キランソウ						
280		オオムラサキシキブ						

表-3. 1. 81(8) 植物の確認種及び重要な種（概況調査）

No.	科名	種名	選定基準					
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(7)
			文化財 保護法	文化財 保護条例	種の保存法	県条例	国 RL	県 RDB
281	シソ	アマクサギ						分布
282		ヒメジソ						
283		コナミキ					VU	絶Ⅱ類
284		コバノタツナミ						分布
285		ハマゴウ						
286		イボタクサギ						分布
287	サギゴケ	トキワハゼ						
288	ハエドクソウ	スズメノハコベ					VU	準絶
289	ハマウツボ	ナンバンギセル						
290	タヌキモ	ホザキノミカキグサ						絶Ⅱ類
291	モチノキ	クロガネモチ						
292	キキョウ	ミゾカクシ						
293		ヒナギキョウ						
294	ミツガシワ	ヒメシロアサザ					VU	絶Ⅰ類
295	キク	トキンソウ						
296		ノジギク						準絶
297		ノアザミ						分布
298		オイランアザミ						分布
299		ベニバナボロギク						
300		ホソバワダン						
301		ムラサキムカシヨモギ						分布
302		タカサブロウ						
303		ウスベニニガナ						
304		ダンドボロギク						
305		ヒメムカシヨモギ						
306		ケナシヒメムカシヨモギ						
307		ツワブキ						
308		チチコグサモドキ						
309		チチコグサ						
310		ニガナ						分布
311		オオジシバリ						
312		ハマニガナ						
313		コケセンボンギク					CR	絶Ⅰ類
314		ヤブタビラコ						分布
315	キダチハマグルマ							
316	ネコノシタ							
317	ハハコグサ							
318	ナルトサワギク							
319	ノボロギク							
320	メリケントキンソウ							

表-3. 1. 81(9) 植物の確認種及び重要な種（概況調査）



No.	科名	種名	選定基準					
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(7)
			文化財 保護法	文化財 保護条例	種の保存法	県条例	国 RL	県 RDB
321	キク	クマノギク						
322		オニタビラコ(広義)						
323	トベラ	トベラ						
324	ウコギ	ケチドメグサ						
325		ノチドメ						
326		チドメグサ						
327		フカノキ						分布
328	セリ	ハマウド						
329		ツボクサ						
330		ハマゼリ						絶II類
331		ハマボウフウ						
332		セリ						
333		ボタンボウフウ						分布
334		ヤブジラミ						
335	スイカズラ	ハマニンドウ						
336		キダチニンドウ						分布
計	105	336	0	0	0	0	9	86






注1：種名及びリストの並びについては、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和元年度）」（令和元年11月14日更新）（令和元年12月4日修正）を参考にしました。

注2：スギ、ビロウは鹿児島県において準絶滅危惧に該当するが、いずれも植栽されていたため、自生が対象となる重要な種からは除外しました。

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)

-  : マツバラ
-  : ハイネズ
-  : マルバニツケイ
-  : オキナワチドリ
-  : キヌラン

0 0.5 1 2 km



1:40,000








図-3. 1. 35(1) 重要な植物確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)

-  :コキンバイザサ
-  :ヒオウギ
-  :ミスミイ
-  :ハイシバ
-  :シマチカラシバ

0 0.5 1 2 km



1:40,000








図-3. 1. 35(2) 重要な植物確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示しておりません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)

-  :ジャケツイバラ
-  :ウヅルカンダ
-  :リュウキュウシロスミレ
-  :ヒメノボタン
-  :ハマガラシ

0 0.5 1 2 km



1:40,000








図-3. 1. 35(3) 重要な植物確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示しておりません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)

-  :リュウキュウコザクラ
-  :イヨカズラ
-  :マルバハダカホオズキ
-  :ミズハコベ
-  :コナミキ

0 0.5 1 2 km



1:40,000









図-3. 1. 35(4) 重要な植物確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示しておりません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)

-  :スズメノハコベ
-  :ホザキノミミカキグサ
-  :ヒメシロアサザ
-  :ノジギク
-  :コケセンボンギク
-  :ハマゼリ

0 0.5 1 2 km

1:40,000



図-3. 1. 35(5) 重要な植物確認位置図

(I) ウミガメ類

概況調査により把握したウミガメ類の産卵適地は、図-3.1.36 に示すとおりです。島の西側と南側に確認されました。






また、表-3.1.82 に示すとおり、アカウミガメの上陸足跡やボディーピットが島の西側で確認されました。上陸確認位置を図-3.1.36 に示します。

表-3.1.82 ウミガメ類の上陸確認結果

No.	確認日	種判別	確認状況
1	令和2年6月12日	アカウミガメ	足跡、ボディーピット
2	令和2年6月12日	アカウミガメ	足跡

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示しておりません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :産卵に適した場所
-  :可能性は低いが生産可能な場所
-  :アカウミガメの上陸確認位置

0 0.5 1 2 km

1:40,000



図-3.1.36 ウミガメ類の産卵適地及び上陸確認位置

(m) サンゴ類・藻場

表-3. 1. 83 に示す 12 科 78 種のサンゴ類が確認されました。重要な種は確認されませんでした。サンゴ類の分布状況を図-3. 1. 37 に示します。馬毛島東側のサンゴ類の被度は低く、南側及び西側の被度が高いことが把握されました。

また、表-3. 1. 84 に示す 46 科 103 種の海藻草類が確認されました。このうち重要な種は 6 種が確認されました。重要な種の確認位置を図-3. 1. 38 に示します。藻場については、藻場構成種（ホンダワラ属、オバクサ等）は確認されましたが、藻場と称せるまとまった規模の群落は形成されていませんでした。

表-3. 1. 83(1) サンゴ類の確認種及び重要な種（概況調査）

No.	科名	種名	選定基準
			(6) 国 RL (海洋)
1	ミドリイシ	コイボミドリイシ	
2		コユビミドリイシ	
3		<i>Acropora</i> aff. <i>gemmifera</i>	
4		ナカユビミドリイシ	
5		エンタクミドリイシ	
6		ニホンミドリイシ	
7		スギノキミドリイシ	
8		クシハダミドリイシ複合種群	
9		ミドリイシ属（樹枝状）	
10		ミドリイシ属（コリンボース状）	
11		ミドリイシ属（テーブル状）	
12		アナサンゴ	
13		アナサンゴ属	
14		ニオウミドリイシ属	
15		グリセアコモンサンゴ	
16		ノリコモンサンゴ	
17		ミダレアミメコモンサンゴ	
18		アミメコモンサンゴ	
19		コモンサンゴ属（被覆状）	
20	ヒラフキサンゴ	シワシコロサンゴ	
21		シコロサンゴ属	
22	ムカシサンゴ	ムカシサンゴ	
23	ヤスリサンゴ	ヤスリサンゴ	
24	キサンゴ	ウネリスリバチサンゴ	
25		ヨコミゾスリバチサンゴ	
26		スリバチサンゴ属	
27	ハナサンゴ	アザミサンゴ	
28	オオトゲサンゴ	ヒメオオトゲキクメイシ	
29		ヒラタオオトゲキクメイシ	
30		Homophyllia 属	
31		キッカサンゴ	
32		アバレキッカサンゴ	
33		アマクサオオトゲキクメイシ	
34		オオトゲサンゴ科	

表-3. 1. 83(2) サンゴ類の確認種及び重要な種（概況調査）

No.	科名	種名	選定基準	
			(6) 国 RL (海洋)	
35	サザナミサンゴ	マルキクメイシ		
36		パリカメノコキクメイシ属		
37		マダラトゲキクメイシ		
38		ニホントゲキクメイシ		
39		フカトゲキクメイシ		
40		トゲキクメイシ属		
41		ナミキクメイシ		
42		<i>Dipsastraea cf. favus</i>		
43		アラキクメイシ		
44		ウスチャキクメイシ		
45		キクメイシ		
46		キクメイシ属		
47		カメノコキクメイシ		
48		マルカメノコキクメイシ		
49		ゴカクキクメイシ		
50		シモフリゴカクキクメイシ		
51		タカクキクメイシ		
52		オオカメノコキクメイシ		
53		カメノコキクメイシ属		
54		コカメノコキクメイシ		
55		コカメノコキクメイシ属		
56		サザナミサンゴ		
57		ミダレカメノコキクメイシ		
58		シモフリカメノコキクメイシ		
59		ウネカメノコキクメイシ属		
60		チヂミノウサンゴ		
61		ヒラノウサンゴ		
62		ヒメノウサンゴ		
63		ノウサンゴ属		
64		サザナミサンゴ科		
65		ハナヤサイサンゴ	ハナヤサイサンゴ	
66			チリメンハナヤサイサンゴ	
67			<i>Stylophora aff. pistillata</i>	
68		ハマサンゴ	<i>Goniopora cf. djiboutiensis</i>	
69			フタマタハマサンゴ	
70			ベニハマサンゴ	
71			コブハマサンゴ	
72			ハマサンゴ属 (被覆状)	
73			ハマサンゴ属 (塊状)	
74		アミメサンゴ	アミメサンゴ	
75		所属不明	ヒメルリサンゴ	
76			トゲルリサンゴ	
77		アナサンゴモドキ	カンボクアナサンゴモドキ	
78			イタアナサンゴモドキ	
計	12	78	0	

注：種名及びリストの並びについては、「日本の有藻性イシサンゴ類-種子島編-」（国立環境研究所、2015）、
「串本海中公園マリンバビリオン特別号 No. 4-6」（串本海中公園センター、2016）、「西表島網取湾の造
礁サンゴ類. 西表島研究」（横地洋之ほか、2019）、「宮古諸島造礁サンゴ目録. 宮古島市史 第三巻 自然編
第I部みやこの自然 別冊」（梶原健次ほか、2020）、WoRMS (World Register of Marine Species,
<http://www.marinespecies.org>, 2020) を参考にしました。

表-3. 1. 84(1) 海藻草類の確認種及び重要な種（概況調査）

No.	綱名	目名	科名	種名	選定基準			
					(5)	(7)		
					国 RL	県 RDB		
1	藍藻	ユレモ	ユレモ	ユレモ科				
2		-	-	藍藻綱				
3	緑藻	アオサ	アオサ	アオサ属				
4		シオグサ	ウキオリソウ	アミモヨウ				
5			シオグサ	シオグサ属				
6		クダネダシグサ	マガタマモ	キッコウグサ				
7		イワズタ	イワズタ	ヘライワズタ				
8				ヒナイワズタ	VU	絶II類		
9				クビレズタ	DD	不足		
10				コケイワズタ				
11				イワズタ属				
12				サボテングサ	ウチワサボテングサ			
13						サボテングサ属		
14				ハゴロモ	マユハキモ			
15				ミル	ミル	ナンバンハイミル		
16						ハイミル		
17		ミル属						
18		ハネモ	ハネモ	ハネモ属				
19		カサノリ	ダジクラズス	フデノホ				
20	カサノリ		ヒナカサノリ					
21			カサノリ科					
22	珪藻	-	-	珪藻綱				
23	褐藻	イソガワラ	イソガワラ	イソガワラ科				
24		アミジグサ	アミジグサ	ウラボシヤハズ				
25				シワヤハズ				
26				ヤハズグサ属				
27				ハイアミジグサ				
28				イトアミジ				
29				アミジグサ属				
30				フタエオオギ				
31				ハイオオギ属				
32				ウミウチワ属				
33				フクリンアミジ				
34				ジガミグサ				
35				シマオオギ				
36				エツキシマオオギ				
37				カヤモノリ	カヤモノリ	フクロノリ		
38		ケヤリモ	ケヤリモ	ケヤリ				
39		ヒバマタ	ホンダワラ	ホンダワラ属				
40	紅藻	ウミゾウメン	ガラガラ	ソデガラミ				

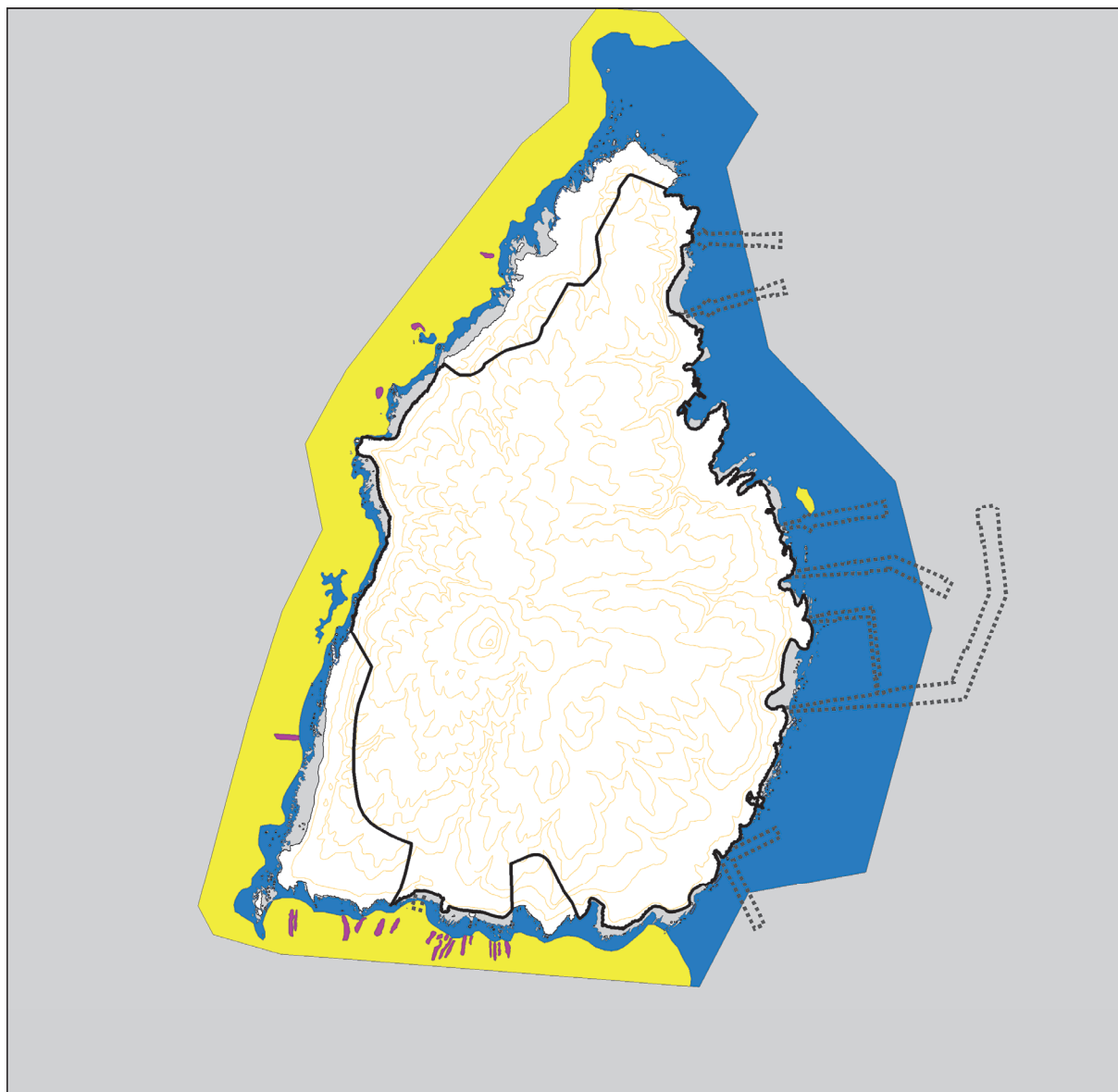
表-3. 1. 84(2) 海藻草類の確認種及び重要な種（概況調査）

No.	綱名	目名	科名	種名	選定基準		
					(5)	(7)	
					国 RL	県 RDB	
41	紅藻	ウミズウメン	ガラガラ	ヒラガラガラ			
42				ガラガラ			
43			コナハダ	アケボノモズク	DD	不足	
44				コナハダ科			
45			フサノリ	ジュズフサノリ			
46				フサノリ属			
47			サンゴモ	サンゴモ	カニノテ属		
48					ピリヒバ		
49					モサズキ属		
50				-	サンゴモ目（無節サンゴモ類）		
51		テングサ	テングサ	マクサ			
52			オバクサ	オバクサ			
53		カギケノリ	カギケノリ	カギケノリ			
54		スギノリ	リュウモンソウ	ヒビロウド			
55				スギノリ	カイノリ		
56					スギノリ属		
57			ツノマタ属				
58			ムカデノリ	チャボキントキ			
59				フイリグサ	DD	不足	
60				キントキ属			
61				ムカデノリ科			
62			イバラノリ	イバラノリ	イバラノリ		
63					コケイバラ		
64					イバラノリ属		
65			ツカサノリ	ツカサアミ			
66			イワノカワ	イワノカワ科			
67			ユカリ	ユカリ			
68			ナミノハナ	ホソバナミノハナ			
69			アツバノリ	アツバノリ	ミアナグサ		
70					ミアナグサ属		
71	ヌラクサ		ヌラクサ				
72	ミリン	ミリン	トサカノリ	NT	準絶		
73			ミリン				
74	オゴノリ	オゴノリ	カバノリ				
75			オゴノリ属				
76	マサゴシバリ	ワツナギソウ	ヒラワツナギソウ				
77			ワツナギソウ				
78		フシツナギ	カイメンソウ属				
79		マサゴシバリ	ハナノエダ				
80			マサゴシバリ				

表-3. 1. 84(3) 海藻草類の確認種及び重要な種（概況調査）

No.	綱名	目名	科名	種名	選定基準		
					(5)	(7)	
					国 RL	県 RDB	
81	紅藻	イギス	カリタムニオン	ヨツノサデ属			
82			イギス	イギス属			
83			ウブゲグサ	ウブゲグサ			
84			ランゲリア	ランゲリア			
85			ダジア	ダジア科			
86			コノハノリ	ハイウスバノリ属			
87				アヤニシキ			
88				カラゴロモ			
89			フジマツモ	ハナヤナギ		VU	絶II類
90				ベニヤナギノリ			
91				ヤナギノリ属			
92				マクリ			
93				クモノスヒメゴケ			
94				アカソゾ			
95				ハネソゾ			
96				ソゾ属			
97				ジャバラノリ			
98				カエリナミ			
99				タカサゴソゾ属			
100				イトクズグサ			
101				フジマツモ科			
102	イギス目						
103	-	-	紅藻綱				
計	5	21	46	103	6	6	

注：種名及びリストの並びについては、「日本産海藻目録（2015年改訂版）」（吉田忠生ほか、2015）を参考にしました。



凡例

- 対象事業実施区域
- 対象事業実施区域(港湾施設)

被度

- :5%未満
- :5%以上25%未満
- :25%以上50%未満

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.37 サング類の分布状況図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :ヒナイワズタ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.38(1) 重要な植物種(海藻草類) 確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :クビレスタ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.38(2) 重要な植物種(海藻草類)確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :アケボノモズク

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3. 1. 38(3) 重要な植物種(海藻草類) 確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :フイリグサ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.38(4) 重要な植物種(海藻草類)確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :トサカノリ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.38(5) 重要な植物種（海藻草類）確認位置図

重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :ハナヤナギ

0 0.5 1 2 km

1:40,000



図-3. 1. 38(6) 重要な植物種（海藻草類）確認位置図

(2) 生態系

対象事業実施区域がある馬毛島は、当該地域に卓越するシイ・カシを主体とする樹林が島北側の東西にそれぞれ小面積残存し、多くはシバ群落、ススキ群落からなる草地や裸地となっています。また、概況調査では、島内にはシカが生息しているほか、魚食の猛禽類であるミサゴが生息しています。

海岸部は岩礁が主体で、一部に砂浜や礫浜が分布しています。これらの環境には海藻草類、付着動物、甲殻類及び魚類からなる生物相が成立しているとみられます。また、海域では、サンゴ類や海藻草類とこれらを生息場とする魚類や底生生物からなる生物相が成立しているとみられます。

種子島では、北部は標高が比較的高く、山がちで、シイ・カシを主体とする樹林にスギ・ヒノキ・サワラ植林が部分的に分布しており、イタチ・コウモリ類や樹林性の鳥類や猛禽类等からなる動物相が成立しているとみられます。一方南部は比較的なだらかな地形で、シイ・カシ林のほか、平坦な段丘面や低地には畑地や水田が広がっており、草地性の小型哺乳類・鳥類や水辺の両生類・爬虫類、これらを捕食するイタチや鳥類（サギ類や猛禽類）等からなる動物相が成立しているとみられます。

3.1.6 景観及び人と自然との触れ合いの活動の状況

(1) 景観

1) 自然景観資源

「第3回自然環境保全基礎調査 自然景観資源調査」により選定された調査対象地域における自然景観資源を表-3.1.85 及び図-3.1.39 に示します。なお、対象事業実施区域においては、自然景観資源は選定されていません。

表-3.1.85 自然景観資源

資源名	名称	市町
岩脈	野木平	西之表市
海食洞	馬立の岩屋	中種子町
	千座の岩窟	南種子町
湖沼	宝満の池	南種子町
	長谷の池	南種子町
湿原	平山の湿原	中種子町、南種子町
海成段丘	西海の海成段丘	中種子町、南種子町
砂丘	前の浜	南種子町
海食崖	門倉岬	南種子町

出典：「第3回自然環境保全基礎調査 鹿児島県自然環境情報図」（環境庁、平成元年）

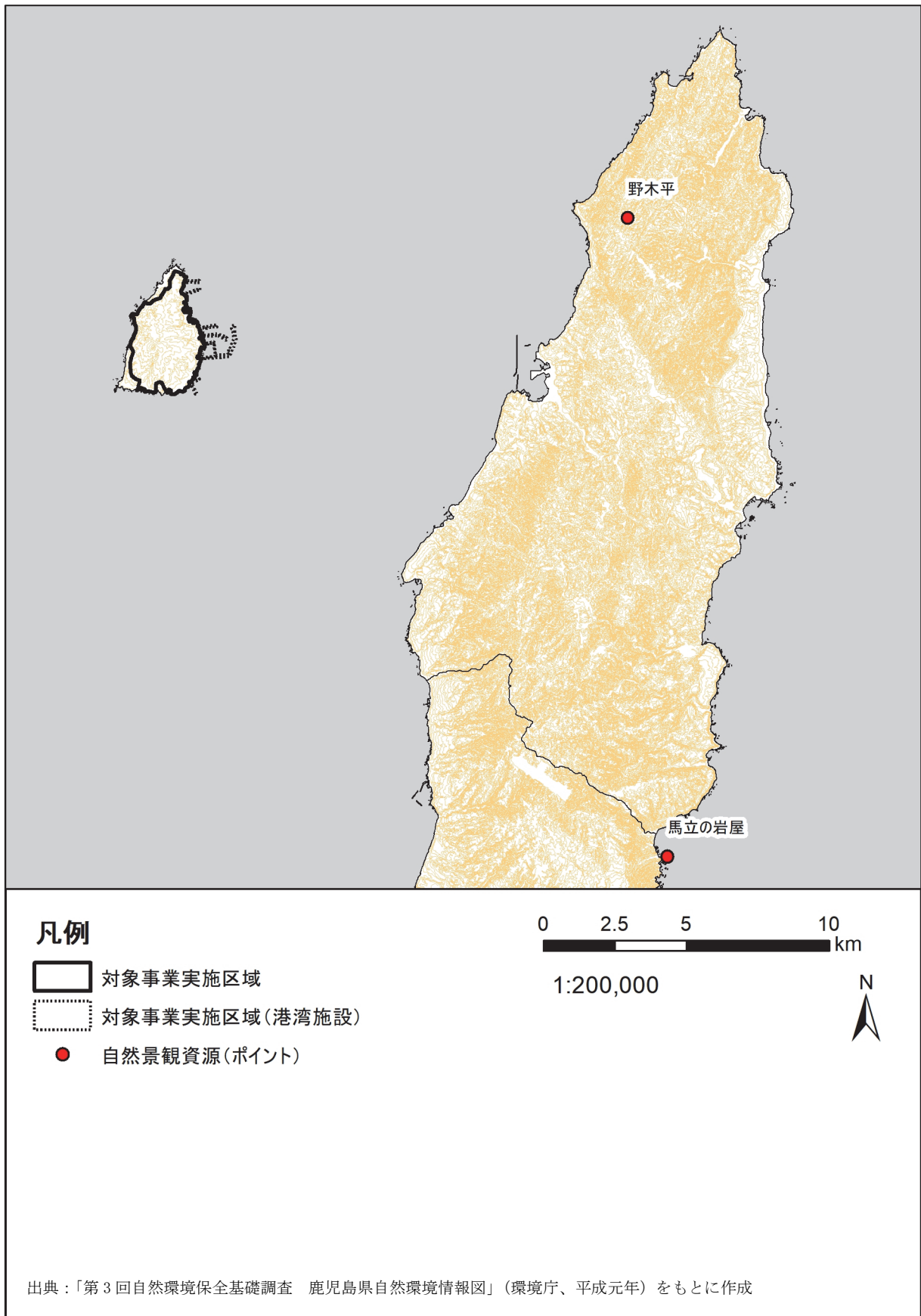


図-3. 1. 39(1) 自然景観資源

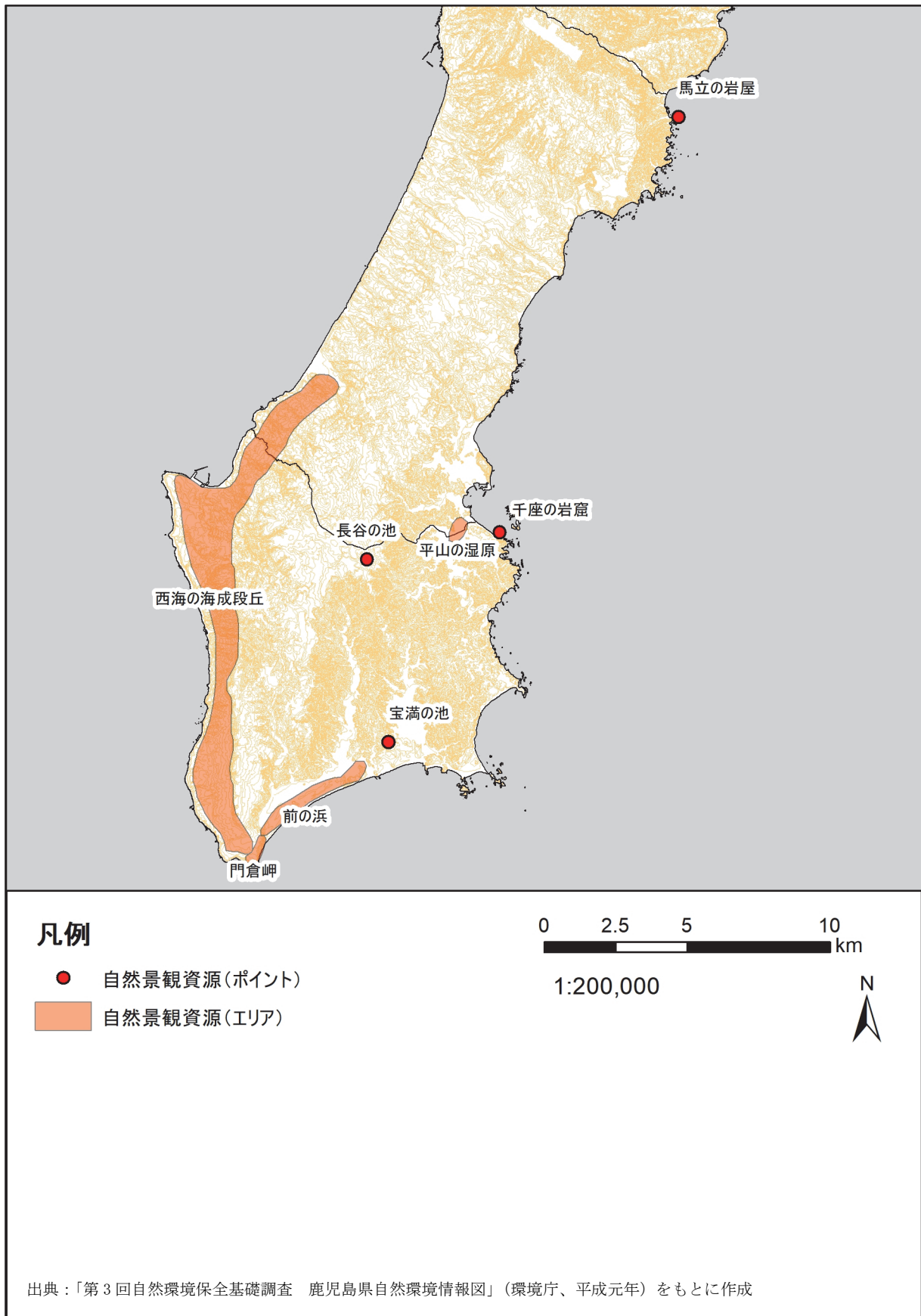


図-3. 1. 39(2) 自然景観資源

2) 眺望点

調査対象地域における眺望点を表-3.1.86 及び図-3.1.40 に示します。

表-3.1.86 眺望点

	No.	名称	所在地
西之表市	1	喜志鹿崎	鹿児島県西之表市国上
	2	浦田海水浴場展望所	鹿児島県西之表市国上
	3	板敷鼻	鹿児島県西之表市西之表
	4	木折坂	鹿児島県西之表市伊関
	5	天女ヶ倉	鹿児島県西之表市安納
	6	夕暉が丘	鹿児島県西之表市西之表
	7	わかさ公園	鹿児島県西之表市西之表
	8	よきの海水浴場	鹿児島県西之表市住吉上能野
中種子町	9	雄龍・雌龍の岩	鹿児島県熊毛郡中種子町納官
	10	熊野漁港	鹿児島県熊毛郡中種子町坂井
南種子町	11	島間岬	鹿児島県熊毛郡南種子町島間
	12	島間小学校からの眺望	鹿児島県熊毛郡南種子町島間3611
	13	長谷公園	鹿児島県熊毛郡南種子町新長谷
	14	恵美之江展望公園	鹿児島県熊毛郡南種子町平山
	15	南種子町営陸上競技場（前之峯グラウンド）	鹿児島県熊毛郡南種子町中之下
	16	野大野立石から見る屋久島の眺望	鹿児島県熊毛郡南種子町西之
	17	宇宙ヶ丘公園	鹿児島県熊毛郡南種子町中之下
	18	屋久島の眺望	鹿児島県熊毛郡南種子町西之
	19	ロケットの丘展望所	鹿児島県熊毛郡南種子町荃永麻津
	20	前之浜海浜公園	鹿児島県熊毛郡南種子町前之浜
	21	七色観望所	鹿児島県熊毛郡南種子町西之
	22	門倉岬	鹿児島県熊毛郡南種子町西之

出典：鹿児島県ウェブサイト「たねやく観光ガイドマップ（種子島）」

(https://www.pref.kagoshima.jp/ap01/chiiki/kumage/chiiki/documents/59066_20200514090208-1.pdf)

西之表市ウェブサイト「鹿児島県西之表市観光ガイドブック」(<https://www.city.nishinoomote.lg.jp/kanko/guide.html>)

西之表市ウェブサイト「公共施設」(https://www.city.nishinoomote.lg.jp/admin/kosodate_kyoiku/koukyousisetsu/1124.html)

西之表市ウェブサイト「島内の公園・広場」(https://www.city.nishinoomote.lg.jp/admin/kosodate_kyoiku/benrichou/1016.html)

南種子町ウェブサイト「南種子町観光マップ」

(<http://www.town.minamitanepanf.kagoshima.jp/assets/images/kankou/minamitanepanf2020.gif>)